

## 水素水 Q&A

水素水に関して気になること、有効な飲み方等 Q&Aでご紹介しております。

### 表記された水素濃度は高いほどいいの？

注目すべきは飲む時の溶存水素量の数値です。常圧時の限界飽和量は 1.6ppm (1.57) で、これは口に入れる時の溶存水素量の最大値になります。よって 1.6ppm に近いほど高濃度水素水であり、0.8ppm がひとつの目安とされています。いかに水素が抜けにくく工夫がされているかが重要です。

### 水素水の水素って飲むときには抜けてしまってるの？

水素は地球上で一番小さい分子のため、どんな容器に密閉してもどんどん外へ抜けてしまいます。充填時(生成直後)の溶存水素量が高くても、買って飲む時点ですでに「ただの水」なんてことも ..... ペットボトルよりもアルミタイプの容器の方が水素は抜けにくいですが、何よりも作りたてを飲むことが理想です。

### トリニティー水素水プラチナ1200で生成してもいいお水は？

硬度 60 未満、ナトリウムが 100mL 換算で 1.5mg 以下のミネラルウォーター(軟水)、あるいは活性炭を含む中空系フィルターで浄化した水を推奨しています。水道水は薬剤や不純物の影響で容器内が茶色く変色したり、水素水の生成能力が低下したりすることがありますので、こまめな洗浄をしながらご使用ください。詳しくは取扱説明書をお読みください。

### オゾン臭が気になります。

オゾン臭は水が水素と酸素に分離されることにより、酸素がオゾンとなり発生しますが、ボトル内の水が再び水素と酸素に結合しにくい脱酸素状態の水素水(時間の経過による水素濃度の低下が緩やかな水素水)が生成された証です。オゾンは生成方法上どうしても発生しますが、水に溶け込んでいないため体に害はありませんのでご安心ください。

### 一日どれくらい飲めばいいの？

トリニティー水素水プラチナ 1200 で生成した水素水は 50~100mL を数回に分け、1 本分を 3 時間程かけながらゆっくりお飲みください。1 日に 4~5 本分の飲用をお勧めいたします。

### ●お問い合わせ



発売元 ■ 株式会社 環境保全研究所  
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545-5896  
TEL.0551-48-5300 FAX.0551-48-5388  
<http://www.kankyo-hozen.co.jp>

型 式	AWH003-Q
容 量	300mL
生 成 時 間	3分30秒
溶存水素濃度 (水温20℃)	1200ppb以上(1.2ppm以上) ※水温により変化します。
満充電時生成回数	40回以上
使用温度範囲	0℃~50℃
定格電圧	7.4V
本 体 重 量	190g
寸 法	φ60×L197mm
付 属 品	充電スタンド、AC-DCアダプター ハンディポーチ、取扱説明書
材 質	ボトル-PCTG樹脂 コアユニット・キャップ-ABS樹脂 トリニティーセラミック-シリカ系

【消耗部品と交換時期】※毎日4,5回生成した場合  
1年半から2年を目安に水素発生体、内臓電池、トリニ  
ティーセラミックのセットでの交換が必要になります。  
交換品(1セット):12,000円+税



トリニティー水素水®  
プラチナ 1200  
<高濃度水素水生成器>  
99,000 円 (税込)

高濃度水素水生成器

# TRINITY-H<sub>2</sub>® platinum 1200

<トリニティー水素水® プラチナ1200>



容器が外れて  
お手入れ簡単!



置くだけ充電!  
充電中も生成可能

1200ppb以上の  
高濃度水素水生成

満充電で40回超生成

3分30秒超スピード生成

持ち運べる保冷ポーチ付

ボトルサイズ300mL

## 高濃度水素水生成器

# 「トリニティー水素水プラチナ1200」3つのクオリティー

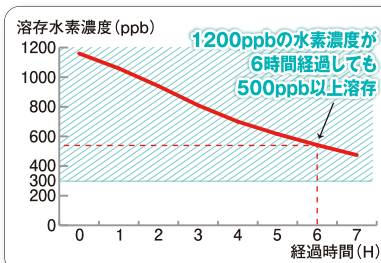
### 1 1200ppb以上の高濃度水素水を生成

トリニティー水素水プラチナ1200は、**認定済!** 生成直後の溶存水素量が**1200ppb (1.2ppm) 以上**であると日本水素水振興協会より認定されております (No.A1038)。いつでもどこでも、作りたての新鮮な高濃度水素水をお飲みいただくことができます。

### 6時間経過しても500ppb以上を保持されています!

水素水の溶存水素量は、時間の経過とともに水から抜けてしまい、電気分解による分離生成では、再び酸素(O)と水素(H)が結合する等、水素の量が減っていくため、一般的には“できるだけ早く飲みきる”ことが良いと言われています。

トリニティー水素水プラチナ1200は、**オゾン(O<sub>3</sub>)の気泡**を作り出し、空気中に放出させるという特許取得の電気分解により、ボトル内の水は脱酸素状態の水素水が作られます。このため生成後、OとHは再結合しづらくなり、時間の経過による水素濃度の低下も緩やかになります。



※人に効果がある水素濃度は、300ppb以上とされています。



### 2 化石サンゴと水溶性ケイ素を練り込んだトリニティーセラミック入り

生成が始まると、ボトルの水は**トリニティーセラミック**に触れて**活性水**になりながら、美のミネラルである**化石サンゴ(Ca)**と**水溶性ケイ素(Si)**を溶出します。これらは、水素分子を体内へスムーズに誘導しながら、体の隅々まで美しさを磨いていきます。



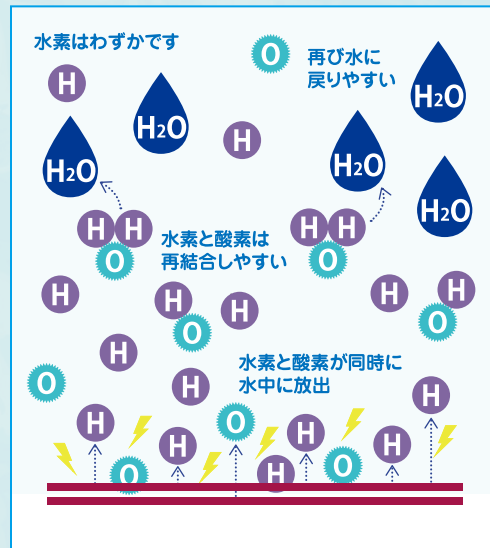
化石サンゴと水溶性ケイ素を練りこんだ特別仕様のトリニティーセラミック

### 3 水素発生体からは水素と同時に**白金ナノコロイド**が溶出

水素発生体から溶出した**白金ナノコロイド(Pt)**は安全性の高いアンチエイジング成分で、不安定な水素分子をスムーズに体内へ運んでいきます。

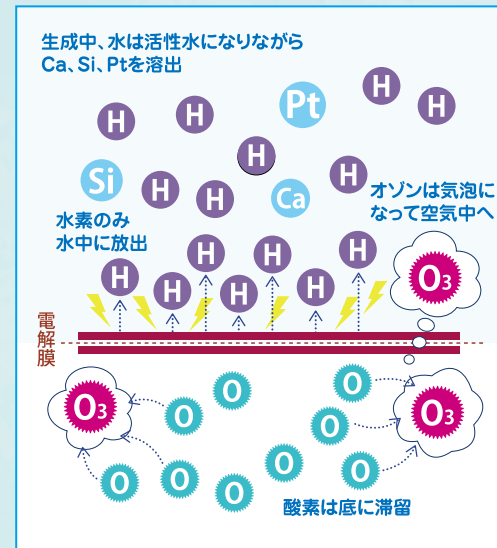
## 同じ電気分解方式生成器でも生成後の溶存水素濃度は大きく変わります。

### 【一般的な電気分解方式】



電気分解が終わると、ボトル内の水には不安定な水素と酸素が混在しており、安定した状態に戻ろうとする性質から再結合し始めます。これにより、生成後の水素濃度は急激に低下します。

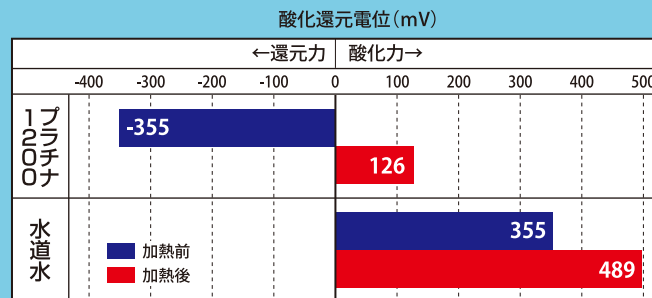
### 【プラチナ1200の電気分解方式】



電解膜によって、酸素と水素が分離します。酸素はオゾン(O<sub>3</sub>)の気泡となって空気中に放出され、ボトル内の水は酸素の少ない状態になり再結合しづらくなります。これにより、高濃度の水素水を長時間維持することができます。

## 加熱すると酸化還元電位(ORP)は上がり酸化力が高まるため、生成後の加熱はお勧めしません。

酸化させる力と還元させる力との差を測定して電圧(mV)で表したものが酸化還元電位(ORP)です。プラスであれば体をサビつかせる酸化力が強く、マイナスであればサビをとる還元力が強くなります。



備考1: 試料数は3個で各3回測定し、数値は中央値 (日本水素水振興協会提供)  
備考2: 「加熱後」は沸騰後室温冷却時のORP



生成する水は常温(15~25℃)から40℃超位が良いでしょう。生成後温めたり、沸騰させたりすると水素は抜けてしまいます。一方で冷やしても、水素濃度の変化は常温と同じなので氷にする等、お楽しみいただけます。